# 日本港湾経済学会中部部会　港湾研究　執筆要領

1．字数

(1)　字数は，36,000 字以内（刷り上がり 30 頁以内）とする．

(2)　上記の字数には，目次，図表，注釈及び参考文献も含まれる．

2．提出方法

(1)　原稿は原則としてデータで提出するものとする．やむを得ない場合は，紙媒体で提出する．

(2)　原稿の提出先は，下記の通りとする．
日本港湾経済学会中部部会事務局（名古屋港管理組合企画調整室企画担当）気付

3．原稿提出期限

原稿提出期限は，指定された期日期間（必着）とする．

4．原稿の作成方法

4.1　原稿の作成

(1) 原稿は，A4 版横書き，40 字×30 行で作成し，天地左右各 3cm の余白をとる．

(2) 文章は，原則として当用漢字，現代かなづかい，アラビア数字を使用する．

4.2　摘要

(1) 書き出しには，タイトル名，著者名，著者の所属先及び住所，e-mail アドレス，摘要，キーワードを記載する．字体及びフォントは以下のとおりとする．

1) タイトル名　MS ゴシック 14pt，センタリング

2) 著者名　MS 明朝 12pt，センタリング

3) 所属先及び住所，e-mail アドレス　MS 明朝 10.5pt，センタリング

4) 摘要　MS 明朝 10pt

5) キーワード　MS 明朝 10pt，センタリング

(2) 摘要は 400 字以内とし，図・表や特定の文献への直接的な言及は避ける．

(3) 摘要の末尾に５個程度のキーワードを付す．キーワードは，港湾研究の内容を的確に示す語を選ぶ．

4.3　本文

(1) 本文は MS 明朝 10.5pt とし，句読点はコンマ及びピリオド（全角）を用いる．

(2) 見出しは MS ゴジック 10.5pt とし，章はⅠ.，Ⅱ.，･･･，節は 1.，2.，･･･，項は 1)，2)，･･･のように表記し，項より下位の見出しは原則として用いないこととする．

(3) 注釈の配置は，MS 明朝 10.5pt，上付きとする．

(4) 図のキャプションは図の下に置き，センタリングする．

(5) 表のキャプションは表の上に置き，センタリングする．

(6) 図・表ごとに，図 1，表 1 のようにそれぞれ通し番号を付ける．一つの図・表が複数の部分に分かれる場合には a，b，･･･を付す．
(7) 図・表の出所は，図・表に合わせて右詰めにする．
(8) 数式はセンタリングし，式番号は括弧書きで右詰にする．
(9) ページ番号の配置は，上・外側とする．
(10) 各ページのヘッダーにタイトル名を付す. 字体及びフォントは MS ゴシック 10pt とする．
(11) 注釈及び参考文献は MS 明朝 10.5pt とし，本文末尾にまとめて記述する．

5．その他

不明な点等については，事務局までお問い合わせ下さい．